



# 熊事研会報

第 146 号

熊本県学校事務研究協議会  
発行人 会長 宮崎 文子  
編集代表 研究部長 山本 晋也

～目 次～

- 研究部長挨拶
- 令和4年度定期総会報告
- 令和4年度事務局・研究部 新入部員紹介
- 新設事務センター紹介
- あとがき

## 研究部長挨拶

熊本県学校事務研究協議会 研究部長 山本 晋也

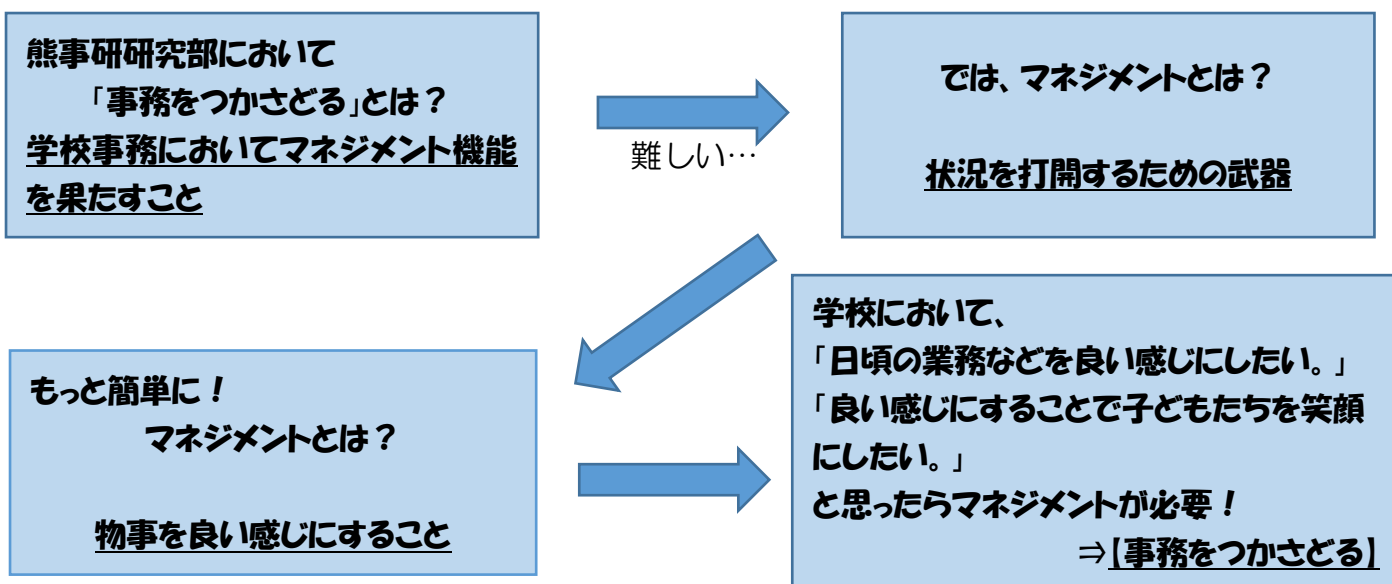
本年度、熊本県学校事務研究協議会（以下 熊事研）の研究部長を務めさせていただきま  
す、宇城市立松橋小学校 主任事務職員 山本 晋也です。採用から9年目になります。初任が  
中学校で再配により県立学校を経験し、現在の小学校に異動してきました。昨年度、初めて研  
究部に所属し研究班で活動を行ってきました。研究部員として1年間を過ごし、研究部長の打  
診があった時はとても驚きましたが、自身のキャリアアップも含めて良い経験となると思い務  
めさせていただくことにしました。前研究部長の足元にも及ばないと思っておりますが、まずは  
1年間精一杯努めたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

昨年度の1月研究大会では、YouTubeによるライブ配信を行い、前半は 文部科学省 大  
臣官房文教施設 企画・防災部 廣田 貢 様に御講演をいただきました。後半はパネリストと  
して校長、教育委員会、学校事務職員と、それぞれの立場から御意見をいただくパネルディス  
カッションを予定しておりました。パネルディスカッションの内容としては、昨年度の研究テ  
ーマである「リソースマネージャーとしての『連携』と『協創』～子どもたちの笑顔を未来に  
つなぐために私たちが今できること～」をパネルディスカッションのテーマとし、討議の柱を  
2つ設定しておりました。討議の柱1は「市町村教育ビジョンや学校教育目標を意識した学校  
事務職員の『連携』と『協創』」、討議の柱2は「教員が子どもと向き合う時間の確保に向けた  
学校事務職員の取組」とし、廣田様に助言者としての御参加をお願いしておりました。しかし、  
新型コロナウイルス感染症急拡大の影響によりパネルディスカッションは中止とし、廣田様へ  
の質問事項回答時間に変更して配信を行いました。また、それぞれのパネリストの方には、2  
本の討議の柱について、そして学校事務職員へのメッセージをまとめていただきました。そち  
らの内容につきましては、昨年度の「研究のまとめ」を御確認ください。

令和4年度の7月大会については、熊事研では初めての試みとなるハイブリッド型ライブ配  
信（ライブ配信+会場来場者を各地区理事、義務制経験年数3年未満の学校事務職員）を行う  
予定としておりましたが、昨年度1月大会同様に急遽、ライブ配信のみにさせていただきました。  
直接研究大会を感じていただける久しぶりの機会を失ってしまい残念でしたが、来場を楽  
しみにされていたという御意見をいただき、嬉しく思いました。急な予定変更を回避出来るよ  
うな研究大会の開催方法について再度検討する必要もあると感じましたが、臨機応変の対応に  
より、大会の成功に寄与していただいた会員の皆様、各地区理事、事務局、研究部の役員の方  
々には感謝しております。

7月大会でも触れましたが、令和4年度の研究テーマは「子どもたちの笑顔を未来につなぐ学校の協創～社会に開かれた教育課程を目指して～」です。昨年度、第一次熊本版グランドデザインの研究から5か年目を迎え、「学校経営に学校事務職員が参画する」ためにどのような機能を果たさなければいけないのか、「学校事務職員が意識しなければならないマネジメント」と「リソースマネージャーをキーワードとした経営案」の双方から研究を検証し、まとめを行っています。そして、昨年度末に「研究のまとめ」を発行した後に、第一次熊本版グランドデザインの改訂に着手し、形にしました。総会資料や7月大会で提案しております「熊本版グランドデザイン Ver.2」が次期熊本版グランドデザインです。是非、地区研、事務センター、学校支援室、共同実施等で確認をしていただいて、変化のある熊本版グランドデザインにしていきたいと思っています。研究部では、引き続き熊本版グランドデザイン Ver.2 を主軸に研究を進めていきたいと考えています。特に新学習指導要領に謳われている「社会に開かれた教育課程」については、学校が様々な場面や状況で人や組織等と「連携」し「協創」する必要がある、とされており、その中核で学校事務職員が重要な役割を担うと思います。今後、研究を進めていくなかで考察や検証を行い、会員の皆様に発信していきます。

本年度の7月大会を視聴していただいた方は、研究基調提案の雰囲気が変わったと思われる方もいらっしゃると思います。本年度の研究部では、「できるだけ分かりやすく伝えること」を考えていきたいと思っています。研究基調提案と重複してしまっていますが、例えば・・・



このように言葉を噛み砕いて説明したり、具体例を示したり、「できるだけ分かりやすく伝えること」を少しでも実践していきたいと思っています。ただし、研究部で定義付けした意味を損なうことはありませんし、具体例を示してもそれが答えであるとは限りません。学校における様々な事象について、熊事研や地区研、事務センター、学校支援室、共同実施等で研究・研修した内容を参考にさせていただいて、会員の皆様でその状況にあった「答え」を導いていただきたいです。

最後に、本年度の研究部員は多くがジョブローテーションを経験した若手で構成されています。今までで最年少の研究部であり、研究部員も分からないことが多いため、研究の内容等を「できるだけ分かりやすく伝えたい」としてはいますが、若手に重点を置いた研究を行うつもりはありません。研究については研究部全員で勉強し、知恵を絞り、検証し、考察しながら進め

ていきますが、経験則に基づく検証等は弱点になると思います。その場合は、各地区研等のベテランの皆様にお知恵をいただくことがあると思います。よろしくお願いいたします。

1月大会についても7月大会の反省を踏まえて研究部で準備を進めています。会員の皆様のニーズに合うような大会にしていきたいという思いを持って取り組んでいます。会員の皆様あつての熊事研研究部です。至らない点も多いと思いますが、熊事研研究部はこれからも「子どもたちの笑顔を未来につなぐため」社会に開かれた教育課程を目指して、熊本県の学校事務職員のため、学校事務職員がかかわる組織のために頑張りますので、会員の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

## 令和4年度定期総会報告

熊本県学校事務研究協議会 事務局長 北里 良徳

令和4年度定期総会は、昨年度、一昨年度に引き続き書面評決となりました。質疑期間、評決期間ともスムーズに進めることができ、すべての議案をご承認いただきました。お寄せいただいた貴重なご意見に耳を傾けつつ、承認されました議事に沿って会の活動を進めて参ります。

今後とも会の目的達成のため、会員の皆様方のご協力を賜るようお願いいたします。

## 令和4年度事務局・研究部 新入部員紹介

令和4年度は、事務局・研究部に計13名の新入部員が入りました。Q&A方式による自己紹介です。これから1年間、よろしくお願いいたします！

- ① 現役職と氏名（ふりがな） ② 現所属校
- ③ 現在、事務局員・研究部員として担当している業務 ④ 最後に一言、意気込みを！

### 【事務局】

- ① 事務局 垣内 愛和（かきうち あいな）
- ② 玉名市立高道小学校
- ③ 会計（全事研会計・大会会計）
- ④ 1年目についていくのに精一杯ですが、事務局のチームワークの良さに少し不安もやわらいでいます。お役に立てるよう頑張ります。

- ① 事務局 高田 葵（たかた あおい）
- ② 和水町立三加和小学校
- ③ 会計（一般会計）
- ④ 初めて熊事研の仕事に携わることになりました。知らないことばかりで戸惑うことも多いですが、周りの先生方に教わりながら、たくさん勉強させていただいています。これから頑張りますのでよろしくお願いいたします。

## 【研究部】

- ① 研究部 末松 亜希子（すえまつ あきこ）
- ② 玉名市立玉名中学校
- ③ 研究班 熊本版グランドデザイン ver.2 の研究をしています。
- ④ 毎回頭を悩ませながらも、皆で意見を出し合い研究を行っています。会員の皆様と少しでも多くの情報を共有できるよう努めていけたらと思います。よろしくおねがいします。

- ① 研究部 佐藤 めぐみ（さとう めぐみ）
- ② 合志市立西合志中学校
- ③ 研修班 調整職員対象の研修を担当しています
- ④ 分からないことだらけですが、少しでもお力になれるよう何事も前向きに取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願ひします。

- ① 研究部 奥原 沙紀（おくはら さき）
- ② 南阿蘇村立白水小学校
- ③ 研究班 熊本版グランドデザインについて研究活動をしています。
- ④ 研究部で様々なことを勉強させていただきます。よろしくお願ひします。

- ① 研究部 野中 祥司（のなか しょうじ）
- ② 御船町立御船中学校
- ③ 研修班 熊事研大会の準備、運営を行っています。
- ④ 研究部1年目です。コロナ禍にあっても、会員の皆様にとって実りある研究大会になるように頑張ります。よろしくお願ひします。

- ① 研究部 藤山 奈々子（ふじやま ななこ）
- ② 宇城市立不知火中学校
- ③ 研修班 研究大会の運営に関わっています。
- ④ 初めての研究部でわからないことばかりですが、少しでも力になれるように自分ができることを精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

- ① 研究部 中西 航平（なかにし こうへい）
- ② 八代市立千丁中学校
- ③ 研修班 調整職員への研修を担当します。
- ④ 初義務制・初研究部でわからないことばかりですが、少しでも皆様のお役に立てるように、頂いた仕事に対して全力で頑張ります。

- ① 研究部 大塚 湧斗（おおつか ゆうと）
- ② 多良木町立黒肥地小学校
- ③ 情報調査班 主に会報の発行、事務必携会計を担当しています。
- ④ 分からないことだらけですが、皆様のお役に立てるように頑張っていきます。よろしくお願いいたします。

- ① 研究部 中川 麻央（なかがわ まお）
- ② 芦北町立佐敷中学校
- ③ 情報調査班 会報の発行と研究集録の作成を担当しています。
- ④ 普段の業務にはない経験ができ、とても勉強になっています。研究部員として少しでもお役に立てるよう、いろいろなことを学んでいきたいです。

- ① 研究部 米村 大（よねむら だい）
- ② 天草市立本渡南小学校
- ③ 研究班
- ④ 初めての研究部で分からないことだらけですが少しでも学校に還元し皆様のお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

- ① 研究部 佐野 公政（さの こうせい）
- ② 天草市立五和中学校
- ③ 研修班
- ④ 今まで参加するだけだった県大会を企画・運営する側となり、様々なことを勉強させていただいています。微力ながら力になれるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

- ① 研究部 山内 悠加（やまうち ゆか）
- ② 津奈木町立津奈木小学校
- ③ LDST 班として配信の補佐、研究班として熊本版グランドデザイン ver2 等の研究を行っています。
- ④ 子どもたちの笑顔のために事務職員には何ができるのかを考えながら研究を深めたいと思っています。



## 新設事務センター紹介

今年度より新設された学校事務センターの紹介を行います。一日の流れや業務内容、事務センターのテーマやこれからの展望等についてお聞きしましたので、業務の様子やメンバーの写真と共にご覧ください！

- ① センター名 ② グループ名及び構成人数 ③ キャリア内訳 ④ テーマ・目標  
⑤ 一日の業務の流れ ⑥ 課題及び今後の展望

①	<b>宇土市学校事務センター</b>				
②	センター長	1名	企画連携グループ	4名	
	教職員グループ	5名	財務グループ	5名	計15名
③	キャリア	1～3年目 ルーティンワーカー	4～10年目 コーディネーター	11～20年目 デザイナー	21年目～ アドミニストレーター
	本採用		1	1(2)	6
	臨時的任用	2		3	1
	再任用				1
	( ) 内は産休者数				
④	「チームUTO」を意識した行動改革！ ～10校の連携により子どもたちが笑顔になるための事務センターを目指す～				
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体連絡、業務の流れの確認</li> <li>教育委員会から連絡等（出席の場合）</li> <li>各グループ業務</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>全体で業務報告、諸連絡</li> <li>次回の確認</li> </ul>		
⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度は10年以上の経験豊富なメンバーが多いが、今後異動等により若い方々が増えてくると思うので、研修の充実、事務処理のマニュアル化などが必要。</li> <li>ICT環境の整備（各学校未整備のICT機器の導入、機器の取扱及び操作方法。）</li> <li>給食費の公会計化、学校徴収金の口座振替。</li> <li>就学援助費のシステム化。</li> </ul>				



①	<b>長洲町学校事務センター</b>				
②	センター長 1名 県費グループ 3名 総務・財務グループ 3名 計7名				
③	キャリア	1～3年目 ルーティンワーカー	4～10年目 コーディネーター	11～20年目 デザイナー	21年目～ アドミニストレーター
	本採用		2		1
	臨時的任用	1			2
	再任用				1
④	教育委員会との連携のもと、事務センター内で統一処理が可能な事務処理について検討し、事務の統一化、効率化を図る。研修等により事務職員のスキルアップを図りながら事務処理におけるチェック体制を強化し、ミスのない適正な事務処理を目指す。				
⑤	毎週火曜日と木曜日実施。 15:00 開始 *年度当初、年末調整時等業務内容により14時から開始 諸連絡・協議 15:15 財務処理、旅費査定等 *月に1度研修を行う 16:40 諸連絡・終了				
⑥	長洲町学校事務センターは令和3年度に開設し2年目を迎える。事務センター内での情報の共有、意思の疎通を図ること、教育委員会と連携を密に取ることを大切に組織運営をすすめている。県費グループと総務・財務グループの二つのグループを編成し、業務内容を分担することで効率化を進めているが、実際は財務処理に時間がかかり、グループ業務の時間がとれずにいる。今後は財務処理の効率化や時間配分の見直しを行い、グループ業務の機能を十分に果たすことで効率化につなげたい。				



①	<b>芦北町学校事務センター</b>				
②	センター長 1名    グループ長 2名 総務班 4名    給与班 4名    計9名				
③	キャリア	1～3年目 ルーティンワーカー	4～10年目 コーディネーター	11～20年目 デザイナー	21年目～ アドミニストレーター
	本採用		1	2	2
	臨時的任用	1	2		
	再任用				1
④	小中学校全体で共通化できる業務は共通化し、事務処理の平準化を図り、効率的な事務執行を目指す。				
⑤	毎週火曜日    午後2：00から4：30 勤務実績報告書の審査日と年末調整審査、年度初めの諸手当審査の繁忙期は1日の勤務です。				
⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度より事務センターが開設されたが、ゆうネットが導入されていない。早急に導入をし、ゆうネットを活用した事務処理を行いたい。</li> <li>・クラウドの導入によるファイルの共有化を図りたい。</li> <li>・空き教室がないためオープンスペースのPCルームを使用している。図書室とつながっているため児童との間仕切り等が必要である。</li> <li>・事務センターに予算が付いてないため消耗品・備品等が購入できないので不便である。</li> </ul>				





## あしがき

夏休みも終わり、2学期あるいは前期後半へと突入しました。新型コロナウイルス感染症が猛威を振るうなかでの夏休みとなってしまいましたが、いかがでしたでしょうか。

日頃の業務でお忙しいなか、会報作成に係る寄稿等、感謝申し上げます。このような状況下です。他の地域との交流や情報共有の場が少なくなっています。会報を通じて、各地域や各個人の取組、現状等を発信していくことができればと考えています。会報で取り上げてほしいテーマ等ありましたら、研究部員までお知らせください。

熊本県学校事務研究協議会 研究部 情報調査班 会報担当

### ☆お知らせ☆ 2月大会事前アンケートについて

研究大会の参考にさせていただきたいので、アンケートに御協力ください。以下のGoogleフォームで回答をお願いします。

<https://forms.gle/TUrwqA1c6r5fuuiPA>

回答期限：9/26（月）17:00



よろしくお願ひします

